

●平成21年 日本建築士会連合会賞 入賞作品

奨励賞

○設計者

河合 有人

●北海道建築士会



○寮

東京理科大学 長万部キャンパス女子寮

●北海道山越郡長万部町字富野

選評

いくら一年間とはいえ、北海道の長万部の地で全寮制で教育をというのには本当にありえるのだろうかとの勝手な思いを吹き飛ばしたのは、キャンパスで出会った学生たちの笑顔での挨拶であった。極北の地、海を臨む広大な大地に立つこの女子寮は1987年に開設された東京理科大基礎工学部の増員に伴って増築されることとなったものである。

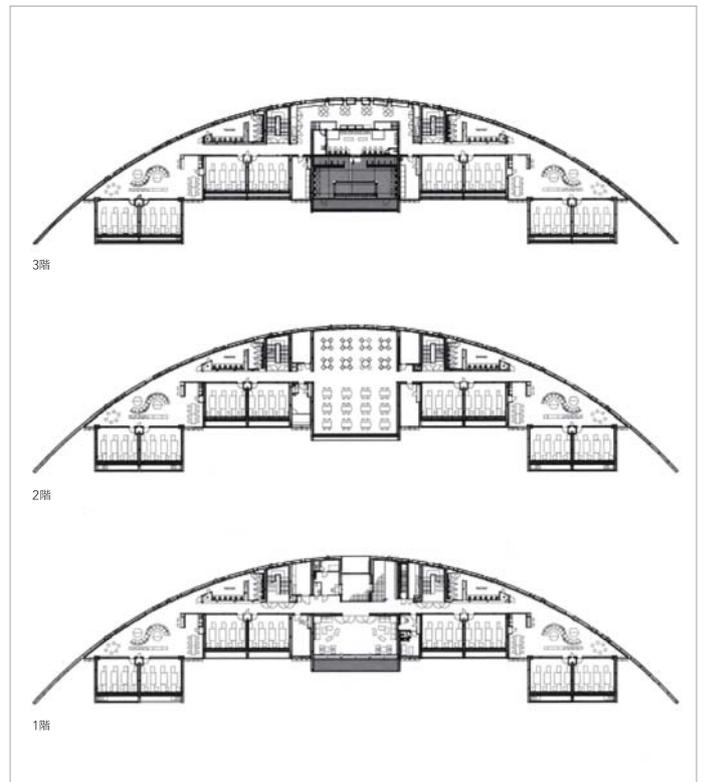
北風を防ぎ海に臨んだ形をダイレクトに形にしたこの施設の特徴は、遠く親元を離れて生活する学生たちの生活の場となる共用スペースにある。風を防ぎ生活を守る壁はRCの強いアーチ状の壁。プライベートスペースは4人部屋でありコンパクトに収められたミニマムなヴォリュームであり、中央のエントランスホールや浴室からなるヴォリュームとともに計5つの“房”が海に向かって独立して並べられ、アーチと房の間のスペースが、光を導き風を通すパブリックゾーンとなっている。そのパブリックゾーンがいわばリビングでありダイニングであり、勉強部屋でもあり、洗面場なども豊かな光にあふれた気持ちの良いスペースとなっている。

街からの視線を防ぐための目隠しがせつかくのビューを逆に阻害しているのが残念ではあるが、大地の力を感じさせる秀作である。

(櫻井 潔)



A



1階・2階・3階平面図



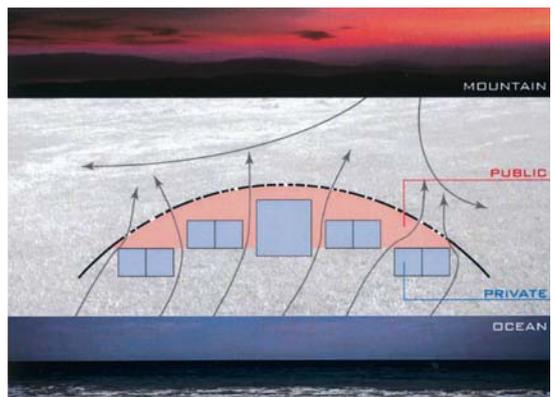
B



C



D



E

A: 全景 B: 山側外観 C: 寮室 D: ラウンジ E: クラスターシステム

- 構造・階数: RC造、地上3階建、地下1階
- 敷地面積: 74,657.89m² ● 建築面積: 1,251.19m²
- 延床面積: 3,721.56m² ● 竣工: 2008年2月